

会長をやってみて

〔川東〕犬飼 広夢

ぼくは会長をやっても楽しくよかったなと思いました。特にがんばったのは平和祈念式典です。なぜならば年に一回とってもきちょうな体験をしたからです。その中でもぼくはきんちょうしつづ自分の作文をしっかりと書いたからです。また、やってみてこれはこれからの力になると感じたからです。そしてもう一つがんばったことがあります。たくさんのおいさつです。それは、行事前はいつも不安で心配してしまっただけです。会長のみせば、主に行事の時のあいさつやみんなをまとめることが主なことです。いつもしばしばりだったけど育成会のみながいたからとても楽しかったです。ぼくはこれでいたいとなりましたが、次の人はもっと今の以上のレベルの行事をしてほしいです。一人一人の協力でよりよくなると感じるものがたくさんあるので、ぜひやる人は自分がいいのではなく、みんなのことを思いつつでも相談をたくさんしてください。来年も1年生から6年生が楽しめることをねがっています。改めまして、一年間本当に「ありがとうございました」。ここで身につけた体けんや経験を次の中学に生かして、がんばります。そして協力してくれた育成会の人にもありがとうございました。

神林子ども会役員

会長：◎ 副会長：○ 書記：●

町会	役員名	氏名
川西	会長	塩原 英子
	副会長	横山 遼英
川東	会長	犬飼 広夢◎
	副会長	三石 愛奈●
寺家	会長	大久保紗月
	副会長	佐藤虎太郎○
南荒井	会長	伊藤 颯
	副会長	堀 朱里
ビレッジハウス	会長	小池 怜久
	副会長	小玉 光輝
町神	会長	奈良 寛成
	副会長	村山 詩乃●
下神	会長	畔上 大和
	副会長	原山 志帆
梶海渡	会長	小松 奏
	副会長	望月 凜



令和5年度 神林子ども会 正副会長会のあゆみ

実施日、行事及び会議名	おもな内容と会場
5/14(日) 第1回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介・子ども会正副会長会の役員選出 「わくわく子ども広場」について：神林公民館
6/11(日) 第2回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 「わくわく子ども広場(みんなでポッチャ)」、マストつきみ大会、バス旅行、市子連リーダークラスについて：神林公民館
6/25(日) わくわく子ども広場	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなでポッチャ」ターゲットポッチャとかんばやしポッチャ：神林体育館
7/9(日) 第3回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> マストつきみ大会、バス旅行、神林平和祈念式典について 「KYT(危険予知トレーニング)」他：神林公民館
7/23(日) マストつきみ大会	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の整理と人数掌握、開閉会式の進行、挨拶、注意事項の説明：鎖川水代橋上流
8/10(木) 夏休みわくわく子ども広場	<ul style="list-style-type: none"> あづみの公園わくわく体験に希望者参加：国営アルプスあづみの公園(大町松川)
8/19(土) 神林平和祈念式典	<ul style="list-style-type: none"> 平和作文朗読に代表が参加：平和記念碑前
8/20(日) 第4回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 神林スポーツフェスティバルポッチャ担当 ふれあい文化祭参加について：神林公民館
9/24(日) 第5回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 「神林ふれあい文化祭」出店について 「子ども会独自事業」について：神林公民館
10/15(日) 第6回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 「神林ふれあい文化祭」出店役割分担について 子ども会独自事業(お楽しみゲーム大会)：神林公民館
10/22(日) 神林ふれあい文化祭	<ul style="list-style-type: none"> 出店(綿あめ、ポップコーンの販売)：神林公民館前駐車場
11/5(日) 第7回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 「子ども会独自事業(お楽しみゲーム大会)」担当ゲームごとの話し合いや準備：神林公民館
11/19(日) お楽しみゲーム大会	<ul style="list-style-type: none"> 「ドッジボール」、「ケイドロ」：神林体育館 「紙飛行機飛ばし」：神林公民館「ピンゴ」：神林福祉ひろば
12/17(日) 正月飾りづくり講習会	<ul style="list-style-type: none"> 正月飾り「おやす」「輪締め」づくり 希望者参加：神林公民館
12/17(日) 星空観察会	<ul style="list-style-type: none"> 冬の星空について講演・望遠鏡による月や惑星などの観察 希望者参加：神林福祉ひろば・農村広場駐車場
1/14(日) 第8回子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 「春のわくわく広場」について 今年度の反省と来年度の行事について：神林公民館
3/20(祝) 春のわくわく広場	<ul style="list-style-type: none"> いちご狩りわくわく体験に希望者参加：坂井いちご園(筑北村)

分断化を乗り越える ちから

神林子ども会育成会 会長 倉科 哲寛

今の地球全体には、いわゆる分断化が大きく進んでしまっています。環境、政治、経済にも分断化が…。子どもたちが生きるこの社会にも、それが影響しているかもしれません。

“むかしむかしこの辺りの子どもたちは、みんな一緒に遊んでいました。お兄さんやお姉さんが、弟妹の面倒をみて、一緒に遊んでいました”

それが徐々に無くなって、ひとりりでゲーム…。衣食は大きく変わりました。子どもたちが一緒に遊べば怪我をすることもある。だから問題になる。大切な子どもに危ないことはさせられない。それは、当然ではあるのですが。

もしも本当にできる事であれば、中学生、小学生、未就学児と一緒に遊べる行事ができないものかと考えてしまいます。

年上の子が年下の子の面倒を見て、安全を考えながら楽しく遊ぶ。そんな人と人との断つことのできないつながりが、神林にはほしいものです。



編集後記

今年度も一年間の事業が終わりました。

今年もコロナ感染に、インフルエンザもあり、事業に参加する子供達は少なかったです。子供役員をはじめ、地区役員の方の協力あり、文化祭等、地区事業への参加が積極的にでき、良かったと思います。

今後も、育成会事業に地域のご協力をお願いします。

令和5年度 神林子ども会育成会事業 一年のあゆみ

事業名	実施日	会場	内容
育成会役員会(第1回～第10回)	3/19(日) 4/29(土) 以下同時開催 5/14(日) 6/11(日) 7/9(日) 8/20(日) 9/24(日) 10/15(日) 11/5(日) 1/14(日)	神林公民館	役員選出 総会案審議 安全共済会加入届の提出
子ども会正副会長会(第1回～第8回)			各事業の計画と役割分担の決定 子ども会育成会連合会の諸連絡 市子ども会育成会連合会の諸連絡 事業の反省
育成会総会	4月21日(金)	神林公民館	令和4年度事業報告・会計報告 令和5年度事業計画・予算案
わくわく子ども広場祭り	6月25日(日)	神林体育館	「みんなでポッチャ」ターゲットポッチャ と かんばやしポッチャ
合同役員会作業	7月22日(土)	水代橋上流	河川敷のマストつきみ会場整備
夏休みわくわく子ども広場(マストつきみ大会)	7月23日(日)	水代橋上流	魚堀みに120人観客90人ほどが参加
夏休みわくわく子ども広場(バス旅行)	8月10日(木)	アルプスあづみの公園大町・松川地区	小学生希望者全員参加。バス2台で旅行 クラブ体験、食体験 他
神林平和祈念式典参加	8月19日(土)	平和祈念碑前	子ども会代表による作文朗読
神林スポーツフェスティバル	9月3日(日)	神林体育館など	ポッチャのブース担当 スポーツフェスタ他競技への参加
第51回神林ふれあい文化祭	10月22日(日)	公民館前駐車場	出店(綿あめ、ポップコーンの販売)
神林地区環境実態調査	11月6日(月)	コンビニ店他	地区内4ヵ所巡回 補導委員と会長・会計役員で実施
子ども会独自事業お楽しみゲーム大会	11月19日(日) 午前中	神林体育館等 神林公民館	ドッジボール、ケイドロ、紙飛行機飛ばし、ピンゴを実施
正月飾りづくり(世代間交流事業)	12月17日(日) 14:00	神林公民館	年配者から伝統を学ぶ 正月飾り「おやす」「輪締め」の作製
星空観察会	12月17日(日) 17:00	神林福祉ひろば 農村広場駐車場	天体観測のしかたと冬の星空観察
春わくわく子ども広場	3月20日(祝)	坂井いちご園(筑北村)	いちご狩りわくわく体験に希望者参加
子ども会育成会だより 33号	3月中編集印刷 全戸配布(4月)		

*その他:松本市子ども会育成会連合会、関係機関主催の会議及び研修会に参加

令和5年度 子ども会育成会役員

神林子ども会育成会役員		専門部会の構成	
役名	氏名	育成部	
会長(市子連理事)	倉科 哲寛	部長	古畑 明宏
副会長(町会連合会代表)	野原 弘一	委員	塩原 和子
副会長 会計(市子連理事)	三島 知美	委員	小林 昌行
副会長(小PTA会長会長)	徳永かおる	委員	深澤 秀幸
副会長 事務局(神林公民館長)	丸山 勝久	教養部	
監事	浅田 直美	部長	吉澤 初夫
	筒井 春臣	委員	伊藤 芳将
		委員	米倉 直樹

「子ども会育成会だより」第33号



神林子ども会

No.33

令和6年4月1日発行

発行/松本市神林地区
子ども会育成会
印刷所/川越印刷株式会社



マストつきみ



文化祭



わくわく広場



しめ縄



独自事業



総会



みんなでポッチャ



スポーツフェスティバル

平和への願い



夏休みにおばあちゃんの家に行った時一枚のおじさんの写真がありました。その写真は、戦争に行く前に撮られ、おじさんが戦死したのち、家族のもとに送られたものだとおばあちゃんに教えてもらいました。それを、聞いた時に、なんだか悲しい気持ちになりました。日本のために、自分の命をかけてでも戦争にいったことの勇氣は今の僕には、想像できないほど、すごいことだと思いました。おじさんは、戦争に行く前のような気持ちで

平和祈念式典

もっていたのかは、わからないけど、とても怖かったと思います。僕は戦争にはいきたくありません。けれど、ウクライナとロシアは今でも戦争をしていて、500日以上続いています。戦争によってたくさんの命が奪われています。平和のために、僕たちができることは何でしょう。僕は、ひばく体験者の経験を大切に受け継ぎこれからの日常で戦争が、起こらないためには、どうすればいいのかを、考えて生きていきたいです。僕は、家族や友達と仲良く話したり、遊んだりできる、日頃の日常に感謝し、一人一人ができる、思いやりの心を大切に世界中の、誰もが幸せに暮らせることを、願っています。



三九郎

【寺家】六年 大久保紗月
一月七日に三九郎がありました。朝、雪が降っていたので出来るか心配だったけど、無事開催できました。午前中に松集めをやりまし。まず7つの班に分かれて町会に入っているお宅を回り、正月飾りと焼き代の三百円をもらいました。みんなで分担したので早く終わりました。田んぼへ行くとたくさんダルマやお正月飾りが集まっています。やぐらの組み立は、町会役員さん達とお父さん方が手伝ってくれました。私達の為に手伝ってくれて嬉しかったです。私は、燃やせる飾りと金属の分別をしました。取るのが難

三九郎

しかったです。大きいやぐら、中ぐらいのやぐら、小さいやぐらの三つできました。みんなで協力して、立派なやぐらができました。家に帰り、まゆ玉を作りました。今までは買ったまゆ玉だったけど、カラフルなまゆ玉を作りたいだったので、手作りに挑戦しました。八色のまゆ玉ができました。色を混ぜて作る場所が楽しかったです。点火は夕方、6年生は、たいまつで火を付けました。火の勢いが怖かったです。風が強かったのであつという間に燃えました。焼いたまゆ玉は美味しかったです。三九郎は無病息災を願う行事です。残りの小学校生活を大切に、春からは元気に中学校へ通いたいです。

楽しかったマ스つかみ大会

【寺家】六年 佐藤虎太郎
7月23日の午前に川でマスつかみ大会が行われました。育成会の長や副、役員みんなは8時から準備をしていました。目じるしのぼうしをかぶり準備をします。ぼくたちは川へマスを入れたバケツリレーで川へどんどん運びました。そして川にマスが入りました。その後は人がたくさん集まってきました。ぼくは、マスつかみ大会の注意事こうを言う係です。言い終わったらスタートです。1年生から順番にマ



マスつかみ大会

スつかみをしました。みんな楽しそうにやっていたので、よかったです。そして6年生の番の時はほとんどマスがいませんでした。なので1~5年生がたくさんとれていたんだなあと思いました。無事に終わることができてよかったです。家に帰ったら魚を焼いて食べました。とてもおいしかったです。ぼくはもう終わりだけとほかのみんなはもっと楽しんでほしいです。

夏休みのわくわく子ども広場



【町神】六年 徳永 朝哉
神林の子どもと役員の大人と約50人でバスに乗って、あつみの公園に行きました。僕ははじめての参加だったので、なにがあるかなと思ながら弟と一緒に参加しました。2つのグループにわかれて、クラフト体験でクルミのストラ

ップ作りと米粉生地のみず作りをしました。クルミのストラップ作りでは、クルミのよごれをおとして、色をぬって、ストラップをつけました。

みず作りでは、生地を木の棒で伸ばして、みずソースをぬって、いろいろな具をのせて外でみずを焼いてもらいました。班のおばさんにきれいな具をたくさんおせられてイヤでした。父にみずを交かんしてもらって食べました。おいしかったです。夏休みの思い出になりました。

令和5年度★子ども会活動

神林ふれあい文化祭

秋の文化祭「わたあめ作り」



【町神】六年 村山 詩乃
私は、秋の文化祭でわたあめ作りをしました。そこで、楽しかったこと、うれしかったことを三つしようかいます。
一つ目は、初めてわたあめを作ったことです。初めてわたあめを作ったから最初うまくできなかったけど、友

達がやりかたなどを教えてくれて、最後には、うまくできてよかったし、うれしかったです。

二つ目は、大きなわたあめが作れたことです。最初は、小さなわたあめが多かったけど最後の方は、大きなわたあめが作れてうれしかったし、大きなわたあめが作れて楽しかったです。

三つ目は、人がたくさん来てくれたことです。ポップコーンを買ってくれたりわたあめをかってくれておもしろいなどしてくれたのがうれしかったです。

神林ふれあい文化祭～ポップコーン～

【ピレッジハウス】六年 小池 怜久
ぼくは、神林ふれあい文化祭でポップコーンを作りました。最初はどのように作るのか分からず、塩の分量を少なくしてしまったり、油をこぼしてしまったりと、失敗もありました。だけど、たくさんの人から教えてもらい、フォローされて、しばらくすると、一人でもポップコーンを作ることができるようになりました。
文化祭は盛り上がり、たくさんの方がポップコーンを買ってきてくれました。しかし、最後にポップコーン

を入れる皿が無くなりそうになるアクシデントがおこりました。そこでみんなで考えた結果、「まだ使える皿があるから、それを使う。」という案が出てきました。それを使って、解決することができました。

ぼくはこの文化祭で、一人ではできないことも、他の人に助けってもらったり、協力したりすることで、できることを知りました。ぼくはこれから困っている人がいたら助けようと思いました。そして、協力することの大切さを知れた今回の神林ふれあい文化祭を、これからも続けてもらいたいと思いました。



神林ふれあい文化祭

【川東】五年 三石 愛奈
私は、10月22日にあった神林ふれあい文化祭に、役員として参加しました。この文化祭では、子ども役員でわたあめなどの店を出す事になり、私は、わたあめを担当する事になりました。その中でも、時間帯を分けてリレー形式でやりました。私は一番最後の担当で、丁度お客さんが帰ってお店が空いてくる頃でした。なので、あまり仕事なくてわたあめを作るざらめあと少しでなくなるぐらいでした。でも、その前の時間にやっていた人が、「せっかく来たんだから一回ぐらい作ろうよ!」と言ってくれて、のこっていたざらめで、お手本を見せな

がら、親切に分かりやすく教えてくれました。少しお客さんが来てくれていたので、「わたあめどうですかー」「すいてますよー。」などと呼びかけて、少しは作れて、販売もできました。友達が、少しは作れるようにしてくれて、やさしく分かりやすく教えてくれて、さすが6年生だなと思いました。

来年も役員をやるかは分からないけれど、もしやる事になって、この文化祭もやる事になったら、今年の6年生のように、下級生にさすがだなと思われるようになります。

正月かざり作り

【町神】六年 奈良 寛成
正月かざり作りで、かざりの作り方を知ることができその過程で難しいことや方法が分からないことがありましたが全員協力し合いふじに全員ケガをせずに作れてよかったです。地区児童会の紙に正月かざり作りのことを書くことができなかったのてそこだけが悔いなので次

の地区会長さんにしっかりと伝えておきたいです。ですが急にあいさつをたのむのはやめてください。何を言え方がいいか分からなくなります。

正月かざり作り



子ども会独自事業

お楽しみゲーム大会をやって

【南荒井】六年 伊藤 颯
十一月九日にお楽しみゲーム大会をやりまし。ぼくは、ドッチボール係で、しんぼんをしました。二十人くらいきたので十人十人でわけて楽しくやっていたよかったです。
ケイドロでは、ぼくも入って楽しくゲームをできました。小さい子ともいっしょにあそべて、よかったです。
紙飛行機をぼくはやらなかったので体育館で休けいをとったあとみんながかえてきたのでビンゴをやりまし

ドッチボール

た。ぼくたちは、最後にあまったけい品をもらいました。やく員じゃないひとは、あたった人からもらっていて楽しそうにばいてよかったです。
全部のゲームを小さい子も大きい子も楽しんでいて、がんばってよかったです。次の地区役員の人も楽しいものを引き継いでいってほしいです。



紙飛行機をやってみる

【梶海渡】六年 小松 奏
成功したと思ったところが2つありました。
1つ目は、最初の準備で何mか分かるように目印をつけたりとか、机を用意してとばす位置を決めたりしたことです。



どうやって工夫したら楽しんでくれる?と話しながら準備しました。そのおかげで、計画が

紙飛行機

止まらないで、本番ができました。
2つ目は、紙飛行機を作れない子たちに教えてあげたりして、全員が作れてとばすことができたし、みんな楽しそうにとばしてうれしかったです。
10mの線が最高だったけど、それをこえた子もいて、びっくりしました。
一人一人いろんな折り方をしていて良かったです。同じ係の人たちと協力して、紙飛行機をみんなで楽しめて、良かったです。

ケイドロ

【川西】六年 横山 遠英
僕はケイドロの役員になり、鬼をやりまし。小さい子たちが多くて、ゲームが早くおわるかと思ったけど、小さい子たちは逃げるのが早くてびっくりしました。鬼はともつかれたけど、みんなが楽しんでくれてよかったです。逃げ側では、うまくくれたりしてなんかいもつかまってしまってもとても楽しかったです。役員も逃げ側をやったり鬼をやったりして、役

ケイドロ

員もとても楽しめました。来てくれた子たちも鬼などをやって役員も来てくれた人もみんな楽しんでよかったです。役員が一人休んでしまっ少し大変だったけど、他の役員で協力しながらみんなが楽しめるケイドロになってよかったです。



ビンゴ

【川西】六年 塩原 英子
お楽しみゲーム大会がありました。私は、ビンゴを担当しました。
まず、景品の準備とビンゴで使う機会のそうさの練習をしました。景品は、自分達で選んだものなので、もらった人が喜んでくれたら良いなと思いました。機械のそうさは、みんながやりやすいように音量などを工夫しました。

お楽しみゲーム大会

出てくる数に注目していました。数字がでるとみんな反応してリーチやビンゴになった人がでてくると、どんどん盛り上がっていきました。ビンゴになって景品を選んでいる子はとてもワクワクして選んでいました。
ビンゴが終わってみんなが帰るときに、笑顔で「楽しかった」と言って帰っていた子が多くてうれしかったです。
コロナのえいきょうで久しぶりにこのようなお楽しみ大会があったけれど、地域の子とふれあうことができる良い機会だったと思うので、これからも続けてほしいと思います。

